

Supermileage Car Challenge HIROSHIMA 2016 チーム紹介

1 Team With You (愛知県)

愛知県の Team With You です。
今回で 12 回目の参加となります。
目標は昨年超えられなかった
3,000km/Lです。
昼の部はいろいろ試して記録更新を。
夜の部はみなさんとの交流を。
二日間楽しみたいと思いますので
よろしくお願いします。
気軽に声をかけてください。



2 チームファイアボール (愛知県)

製作後14年目になるFB号ですが、今シーズンはコクピット拡大(前後20mm、上下15mm)とモノコックフレームの剛性UPに時間をとられ、5月の鈴鹿大会がシェイクダウンで、久しぶりに1000Km/Iオーバーの記録を残すことが出来ました。
広島ではこれまで乗れなかった体格のドライバーにも乗ってもらい自己記録の更新に挑戦です。



3 名城大学 SPICA(愛知県)

名城大学エコノパワークラブは 1989 年に設立されたクラブです。

写真右の SPICA という車両は、今年で 2 回目の広島大会となりますが、今年から 2 年生の内山君が新しいドライバーとなり、彼にとってはドライバーとして初めての広島大会となります。また、日々燃費向上のために試行錯誤しているので、今年はあるような記録が出るか楽しみです。



4 名城大学 MEGV(愛知県)



5 熊本県立翔陽高等学校TEAMしょーよー

私たち熊本県立翔陽高等学校エコラン部「team しょーよー」は、3名の顧問教諭のご指導のもと、3年生9名、2年生2名、1年生4名で活動しています。メンバーが一押し、中心となって動く3年生が最も多い今年度、昨年度の大会から車体をもう一度見直し、リムをはじめとした細かい部分を軽量化し、前回大会より車体全体の軽量化を行いました。また、エンジン等をはじめ一部に新規でパーツを加えたり、調整をし直したことで、車体性能の向上に成功しました。さらに、今年は車体のカウルを光沢のあるブルーに塗装し、今までのイメージとは全く違うさわやかな見た目の車両に仕上がっています。前回大会の全体6位よりさらに上の順位を目指し、また熊本地震以降の一連の地震から少しずつ復興に近づいていることを御見せできるよう、部員一同、今年の大会も精一杯頑張ります！



6 みみっちーず(滋賀県)

エコランチームみみっちーずです。
2004 年より滋賀県から参加しています。

この広島大会は高成績が望める大会ですので、毎年楽しみにしています。過去この大会の記録は、1,518Km/L (2009 年)で、ここ最近更新できていないので、何としても記録更新したいです。目標は 1,700 あたりかなあベビーカーに乗って、かーちゃんの応援をしていた娘が、今年からドライバーとして乗車します。

皆さんに迷惑かけないように走らせます。もちろん、サブドライバーには清悟が控えています。では、皆さんよろしくお願いいたします。



7 大牟田高校 飛翔(福岡県)

大牟田高校 飛翔チームです。
また、古い車両での参加になります。今年、熊本地震の関係で、九州大会が中止となり、この大会のみとなりました。
学生チームでわからないことが多いですが、よろしくお願いします。



8 島根県立江津工業高等学校 A チーム

江津工業高校Aチームです。私たちのチームは、3年と1年で構成されています。ドライバーのM君が脱落してしまい、新ドライバーでのチャレンジです。私たちの車は、10年前に先輩方が作った車です。作った当初は1000km/Lオーバーは当たり前前の性能だったそうですが、長年の使用によってどんどん性能が落ちていきます。(僕たち後輩が壊しているのも原因かも?)
今年は昨年の敗因だった、チェーン外れの原因を追究し、ドグクラッチの設計を見直してチェーンラインがずれないように工夫をしました。あと、運転技術の未熟さで他のチームに迷惑をかけてしまったので、しっかりと練習走行をして運転技術を磨いて望みたいと思います。僕たち3年生にとっては、最後のエコマイレージカーの大会なので、1000km/Lオーバーが出せるように頑張りたいです。そして先輩方を越せるような走りをしたいと思います。



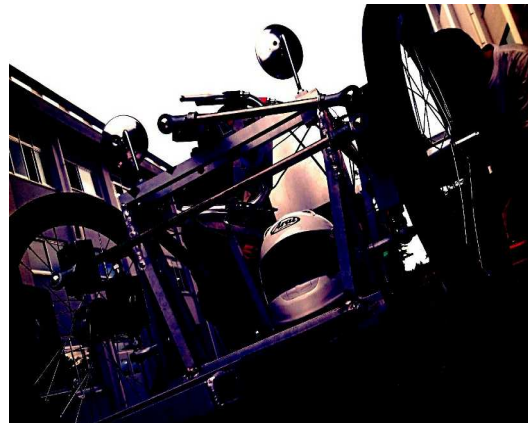
9 松江高専 A(島根県)

松江高専 A チームです。A チームは 5 年生が主体となり、設計・製作を行いました。今年は、Honda エコマイレージチャレンジ 2016 第 30 回鈴鹿大会に参加し、408.689km/l と惜しくも 7 位で入賞を逃してしまいました。悔しさをばねに、就活や進学で忙しい合間を縫って日々改善を続けています。昨年から取り入れているクラッチカット機構を生かしつつ、剛性に重点を置いてフレームを再製作しました。また、初めてのカウル製作も行いました。初めての作製であったため右往左往しながらでしたが、なんとか完成させることができました。見た目は不格好ですが、様々な工夫を凝らしています。昨年と同様にキャブレター車として参加します。今回の大会が 5 年生にとって最後の大会となるため、悔いの残らないように大会まで改良を続けていきたいです。松江高専の最高燃費記録の上書を目指して頑張ります。



10 松江高専ハブ名人とその仲間たち

松江高専ハブ名人とその仲間たちです。僕たちのチームはハブ名人の大智君が中心となりマシンを製作してきた低学年チームです。マシンの特長は何といってももやぐら型クラッチカット機構これが一番の強みです。鈴鹿大会では惰性の悪さ、ブレーキの整備性の悪さが課題として残ったので、原因を自分たちなりに考え惰性の悪さは真円出しをよりよくして、ブレーキは機構を変更することによって課題を克服して今大会にエントリーしました。松江高専の学校記録は797km/Lですが、今の自分たちではその記録には及ばないので、僕たちのチームは 300km/Lを目指して頑張ります



11 Kurume-KOSEN

久留米高専のエコパワー同好会、ならびに機械工学科/電気電子工学科 5 年生の卒業研究で取り組んでいるチームです。マシン名の Kurume FC-Eco の FC は燃料電池の FC (Fuel Cell) でもあり、共同開発チームである FANCY CAROL さんの略でもあります。今年こそは何とか、燃料電池車の FC-Eco で記録を残せるように頑張りたいと思っています。



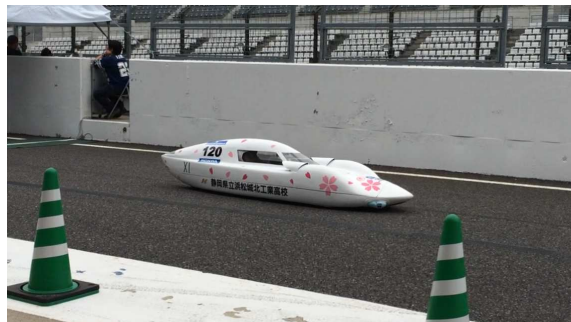
12 島根県立江津工業高等学校 B チーム

江津工業高校Bチームです。私たちのチームは、2年と1年で構成されており、まだまだ初心者マークの必要なチームです。私たちの車は、今年度、10年ぶりに新しく作り直した新車です。前輪を小径タイヤにして、空気抵抗の軽減を図りました。また、チェーン外れの原因だったドグクラッチの設計を見直し、チェーンラインがずれないように工夫をしました。その他、各部の操作性を上げて運転しやすい車にしました。先生の指示のままで作った車ですが、大会までにもう少しこの車のことを勉強して、自分たちだけで、もっと性能が上がるよう改良していき、最高の形にもっていかれたらと思います。未熟なチームですが、いい結果が出せるように頑張りたいです。そして先輩方を越せるような走りをしたいと思います。



13 浜松城北工高OB

浜松城北工高OBチームは、静岡県立浜松城北工業高等学校の省エネルギー部のOBの1部メンバーで急遽結成されたチームです。卒業後現在10年以上経過しておりますが、本大会には過去2007年、2008年にも参加しております。今回もまた、後輩達の力を借り、マシンを借りて参加を致します。少しでも良い結果に繋がるよう最善を尽くしたいと思います。



14 富士エコラン・チーム白糸

富士エコラン・チーム白糸です。スーパーマイレージカーチャレンジへの初参戦となります。チーム結成は古く、長らくホンダエコノパワーとマイレージマラソンに参加してきました。途中、FI化の波に押され8年ほど活動を休止しておりましたが、3年前にFI化を実現し競技に復帰しました。暫く競技から離れていた為、浦島太郎状態でやる事が山積ですが、少しずつ改良を加え性能UPを図っています。スーパーマイレージカーチャレンジでは厳正な燃料管理の下、好条件で走る事ができる為、自分たちの実力を試す最高の場だと思っております。また皆さんとの技術交流を楽しみにしておりますのでよろしくお願い致します。



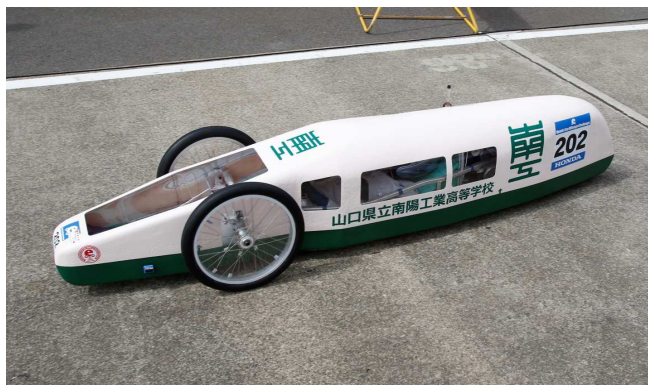
15 呉港高等学校 エコテック

広島県呉市の呉武田学園 呉港高等学校 エコテック部です。普通科と、工業科を併設した、私学です。ソーラーカーレースに参加する活動を主に行っています。2年ぶり参加します。鈴鹿サーキットであるEne1-GPIに参加する車です。鈴鹿サーキットでは勾配が有り、車の性能より運転技術が大きく影響します。フラットのコースでのデータ取りをしたく参加しました。



16 山口県立南陽工業高等学校 科学研究部

南陽工業高校科学研究部は、1年生4名、2年生2名、3年生3名の計9名で活動しており、所属する科に関係なくものづくりの好きな者が集まっています。エコランカーの製作は2012年より開始し、今年で5年目を迎える経験の浅いチームです。出場車両は3作目で、これまでの活動の蓄積を形にしています。ホンダエコマイレージチャレンジへの出場経験はありますが、本大会は初参加で、ドライバーも初心者です。まずは全走行で完走を目標に頑張ります。直線の長い本大会コースを走行できることを楽しみにしています。



81 Clean Diesel Team(県立但馬技術大学校 自動車部) (兵庫県)

兵庫県立但馬技術大学校自動車部は、自動車整備士を目指す学生が学校で学んだ知識や技術を実践する場として、省エネカーレースへの挑戦を課題に活動しています。国内では珍しいディーゼルエンジンで省エネカーレースに挑戦するチームです。使用燃料に関しても、軽油にこだわらず FAME なども使用おり、国内外の省エネカーレースに挑戦しています。

今年は、3月3日～6日にフィリピンで開催された“Shell Eco-marathon Asia2016”に挑戦し、プロトタイプ・ディーゼルクラスにおいて大会新記録で2年連続優勝を勝ち取りました。今年の広島大会では、2013年で途切れた FAME を使用しての記録更新を目指します。目標記録を 2,600km/L と設定し、名城大学さんに負けないように頑張ります。ただ、メカニックの3人のうち2人は1年生なので苦戦するかもしれませんが、あたにかいご声援をよろしくお願いいたします。



98 FANCYCAROL (広島県)

1988 チーム結成以来、今年で28年を迎えます。当初は高低差33mの鈴鹿サーキットで高速滑走、登坂仕様のマシン製作に没頭しておりました。その後、本場ヨーロッパに遠征し、7年間世界の強豪相手に平坦なサーキットで世界記録を夢中になって競い合いました。この間、走行抵抗低減の研究成果を反映した新型車両を順次6台製作し、オリジナルの超小型高効率エンジンを製作しました。記録樹立後は、本

拠地であるこの広島大会をメインにこれまでの開発に加えて、計測器の開発、バイオ燃料の研究やモノづくりの普及、後進の育成に力を注いでおります。老体ですがまだまだ現役です。今年から学生ドライバーがメンバーに加わり、新規一転、記録に挑戦します

